

「Variable Studio」利用規約

コニカミノルタジャパン株式会社（以下、「当社」といいます）が提供するクラウド型バリエアルブルデータ出力システム「Variable Studio」（以下、「本サービス」といいます）の利用に関して、以下に規定する「Variable Studio」利用規約（以下、「本規約」といいます）に同意していただく必要のある事項を記載しています。本サービスをご利用になる際には、この本規約が適用されます。

第1条（適用）

1. 本規約は、第2条に定める契約者、ユーザーおよび利用希望者と当社との間における本サービスの利用に関して、必要な条件を定めることを目的とします。
2. 本規約は、本サービスの利用に関し、契約者、ユーザーおよび利用希望者と当社に対して適用されます。
3. 当社が運営するウェブサイト上、又は当社所定のお申込書上に本サービスに関して個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは本規約の一部を構成するものとします。個別規定または追加規定と本規約との間に内容の齟齬が生じた場合には、当該個別規定または追加規定が優先されるものとします。
4. 契約者は、本サービスを利用することにより、本規約の内容に同意したものとみなされます。

第2条（定義）

本規約における用語の定義は、以下のとおりとします。

（1）「サービス利用契約」

本規約に基づき当社と契約者との間に締結される本サービスの提供に関する契約をいい、その契約の締結方法及び利用プランの詳細は、第10条によって定められます。

（2）「利用希望者」

本サービスを利用するため、当社にサービス利用契約の締結を申し込む法人等をいいます。

（3）「契約者」

本規約に同意のうえ、当社との間でサービス利用契約を締結し、本サービスの提供を受ける法人をいいます。

（4）「ユーザー」

契約者が承認し、本サービスを利用する契約者の法人組織に属する社員（派遣、契約社員を含む）をいいます。

（5）「登録情報」

利用希望者がサービス利用契約締結前に当社に対して提供した当社が定める情報、本サービス利用中に当社が必要と判断して契約者に登録を求めた情報およびこれらの情報について契約者またはユーザー自身が追加、変更を行った場合の当該情報をいいます。

(6) 「コンテンツ」

契約者またはユーザーが本サービスを利用して送信、生成または保存したもの（文字、数字、画像、その他のデータを含みますがこれらに限りません。）をいいます。

(7) 「知的財産権」

著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）をいいます。

第3条（本規約の変更）

1. 当社は、契約者の事前の承諾を得ることなく、いつでも、本規約の内容を変更することができるものとします。本規約が変更された後の本サービスの提供条件は、変更後の新規約に従うものとします。
2. 当社が、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容に関する情報を、当社ウェブサイト上もしくは当社が適当と判断する場所（以下、「ウェブサイト等」といいます。）に掲載した場合、または、その他当社が適当と判断する方法により契約者に通知した場合、当該掲載または通知において指定した期日（ただし、掲載または通知において期日を指定しない場合には、当社が掲載または通知をした日から7日を経過する日を期日とします。）をもって変更後の新規約が契約者に適用されるものとします。契約者またはユーザーが、当該期日以降も本サービスを利用した場合、当該契約者またはユーザーは変更後の新規約に同意したものとみなします。

第4条（本サービスの内容）

本サービスは、契約者またはユーザーがデータベース（CSV など）を読み込み、独自に自動で効果の高い可変印刷物を生成することを主目的として、当社がクラウド型バリエーブルデータ出力システム「Variable Studio」の名称にて契約者またはユーザーに提供するすべてのサービスを意味し、その内容の詳細は当社ウェブサイト等において契約者またはユーザーに対して通知します。

第5条（本サービスの提供区域）

本サービスの提供区域は、特に定める場合を除き、日本国内に限るものとします。

第6条（個人情報の取り扱い）

1. 契約者は、本サービスの利用に際して個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいい、以下同様とします。）を取り扱う場合、自己の責任と費用において、個人情報に関して個人情報の保護に関する法律その他関連法令を遵守するものとします。万が一これら法令等の違反に起因して当社または個人情報の主体たる本人に損害が生じた場合、契約者はその損害を賠償する責任を負うものとします。

2. 当社は、本サービスの提供を通じて契約者またはユーザーから取得した個人情報その他一切の情報を、次の各号に掲げる利用目的の範囲でのみ使用し、株式会社オンデオマを除く第三者に開示又は漏洩しないものとするともに、個人情報に関して個人情報の保護に関する法律その他関連法令を遵守するものとします。

- (1) 契約者の同一性確認のため
- (2) 本サービスを提供するため
- (3) 利用料金、遅延損害金等の請求のため
- (4) 契約者に合わせた本サービスの情報発信、広告配信のカスタマイズのため
- (5) 本サービスおよび当社が提供するサービスに関する案内のため
- (6) 本サービスに関する当社の規約、ポリシー等の変更などの通知のため
- (7) 紛争、訴訟などへの対応のため
- (8) 本サービスに関する問い合わせ等への対応のため
- (9) 本サービスの向上および改善、サービス開発、研究、マーケティング活動のため

第7条（使用許諾）

当社は、本サービスの提供にあたり、契約者またはユーザーに対し、本規約に従うことを条件に、本サービスを提供するために当社が作成・公開するアプリケーションまたはソフトウェアの非独占的な使用を許諾します。

第8条（使用権の範囲）

1. 契約者は、サービス利用契約の有効期間内（無料期間を含みます。）において、本規約の目的の範囲内かつ本規約に違反しない範囲内で、当社所定の方法に従い、本サービスを利用することができるものとします。
2. 契約者は、本サービスの提供を受けるために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器および通信回線その他の通信環境等の準備および維持は、契約者の費用負担と責任において行うものとします。
3. 契約者は、1つのサービス利用契約の締結につき、本サービスの提供を受けるために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器へ、最大2台まで同時接続をすることができます。
4. 契約者は、当社が事前の書面などによる承諾がない限り、サービス利用契約に基づく本サービスの使用権につき、第三者へ譲渡してはならないものとします。また、契約者は、サービス利用契約の地位を第三者へ譲渡してはならないものとします。
5. 契約者は、ユーザーに対してのみ、当社から発行されたID及びパスワードを付与し、本サービスを利用させることができるものとします。契約者は、当社が事前の書面などによる承諾がない限り、当社から発行されたIDおよびパスワードを第三者へ使用させてはいけません。

6. 契約者は、当社が定めた本サービスの無料期間内において、本サービスの一部に利用制限が発生することを同意するものとします。

第9条（有効期間）

1. サービス利用契約の有効期間（無料期間を含みます。）は、以下で定める通りとします。

月額契約の場合	有効期間
①新規申込時	第10条第1項の成立日から申込日の属する月の翌月末日まで
②自動更新時	毎月、当月初め1日から当月末日まで
【月額契約の例】 4/10 申込の場合	
① 4/10 から 5/31 まで（無料期間＋1ヶ月間）	
② 6/1 から 6/30 まで、7/1 から 7/31 まで…（各1ヶ月間）	
年額契約の場合	有効期間
①新規申込時	第10条第1項の成立日から申込日の属する月の翌年同月の末日まで
②自動更新時	毎年、更新日の属する月初め1日から翌年同月の前月末日まで
【年額契約の例】 4/10 申込の場合	
① 4/10 から翌年 4/30 まで（無料期間＋1年間）	
② 5/1 から翌年 4/30 まで、翌年 5/1 から翌々年 4/30 まで…（各1年間）	

なお、無料期間は申込日からその月の末日までとします。

2. 契約者はサービス利用契約の解約を希望する場合、利用プラン（月額契約もしくは年額契約）にかかわらず、有効期間満了日の14日前までに、当社に対して、当社が指定するウェブサイト等の解約フォームによる解約の申し出がないときは、サービス利用契約で定めた有効期間が延長（自動更新）されるものとし、以後も同様とします。

第10条（契約の締結）

1. サービス利用契約は、利用希望者が、本規約を遵守することに同意し、当社所定の方法で登録情報を入力して本サービスの利用の申込みを行い、当社が受注処理を確定した時点で成立するものとします。契約者は、サービス利用契約の成立後、当社が登録情報の利用登録を完了させてから、本サービスを利用することができます。なお、契約者は、サービス利用契約の成立後、契約者の都合により取り消し、または、返品ができないものとします。
2. 本サービスでは、第9条第1項で規定するとおり、月額契約と年額契約の2つの利用プランが存在し、契約者は、本サービスの利用にあたり、利用プランを1つ選択することができます。利用プランの詳細は、ウェブサイト等をご確認ください。
3. 契約者は、サービス利用契約の締結後、ウェブサイト等で、利用プランの変更を申し込むことができます。当社が契約者から利用プラン変更の申込みに対して受注処理を確定した時点で、当該契約者について、変更後の利用プランが適用されるものとします。契約者は、契約者の都合により利用プラン変更の取り消し、または、返品ができません。なお、利用プラン変更後の有効期間に、第9

条第1項の無料期間は適用されません。また、利用プラン変更後の利用料金（利用プラン変更の申込日の属する月の利用料金を含む）及び支払条件は、当社が別途定めることができるものとし、契約者は何ら異議を申し立てないものとします。また、利用プランを変更した場合でも、変更前の利用プランの残期間に対応する利用料金は発生するものとし、当社は、契約者から既に受領した変更前の利用プランの利用料金は返金しないものとします。

4. 当社は、各利用プランの内容を変更する場合があります。当社は、変更の内容、変更に伴う措置、変更の効力発生日等を、ウェブサイト等において、当該変更の効力発生日の相当期間前までに、契約者またはユーザーに通知するものとします。この場合、契約者またはユーザーが効力発生日の翌日以降も本サービスを利用した場合、契約者は、変更内容に同意したものとみなします。
5. 利用希望者がトライアルからの移行により本サービスの利用の申込みを行う場合、当該申込みは、トライアル期間中、かつ、トライアル終了日（当該日が土日・祝日の場合は、その直前の平日最終日）の17時まで完了する必要があるとあり、当該日を経過した場合はトライアルからの移行はできなくなります。

第11条（契約の終了）

1. 契約者は、サービス利用契約の有効期間に関わらず、当社に所定の解約の申込を行うことにより、サービス利用契約を解約し、本サービスの利用を終了することができるものとします。契約者は、サービス利用契約を解約する場合、月額契約と年額契約の利用プランに関係なく、解約希望日の14日前までに、当社が指定するウェブサイトの解約フォーム等をもって当社に解約の申込を行い、当社に到達させるものとします。当該期限までに契約者から当社に解約の申込が到達した場合、サービス利用契約は、解約希望日の属する月の末日をもって終了するものとします（解約希望日が、解約の効力発生日になるわけではありませんので、ご注意ください）。なお、サービス利用契約の残期間に対応する利用料金は発生するものとし、当社は契約者から既に受領した利用料金の返金を行わないものとします。
2. 契約者は、サービス利用契約に定める有効期間満了前に本サービスの全部または一部を中途解約する場合、再度サービス利用契約を締結した場合であっても、それ以前に利用していた利用権限（利用していたデータを含む）の復活は行われないうことに予め同意します。
3. 契約者またはユーザーは、サービス利用契約が終了した時点で、本サービス上に登録・保存したデータを、参照・閲覧・操作・取得等を行うことができなくなるものとします。
4. 契約者は、サービスの利用契約終了後も、本サービスの利用によって契約者またはユーザーが当社に対して負った義務および債務を免れるものではないことを確認し、これに同意するものとします。
5. 契約者は、サービスの利用契約終了後、再度本サービスの契約を希望する場合には、改めてサービスの利用契約の締結を行う必要があります。

6. 当社は、契約者またはユーザーが次の各号のいずれかに該当すると当社が判断した場合、契約者に対し、事前の通知または催告をすることなく、サービス利用契約の全部または一部を解除その他の必要な措置を施して解約処理を行い、本サービスの提供を停止することができます。(以下、併せて「解約処理等」といいます。)
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合、相当の期間を定めて催告したにもかかわらず当該期間のうちに違反が是正されないとき
 - (2) 当社に提供された情報の全部または一部に虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - (3) 本サービスの利用料金として契約者が指定する決済方法が利用停止若しくは無効とされた場合またはそれらの不正使用が判明した場合
 - (4) 本サービスの利用料金の支払いを遅滞し、当社が指定した日までに当該遅滞を解消しない場合
 - (5) 仮差押、差押、競売、破産手続開始、会社更生手続開始、民事再生手続開始その他これらに類する倒産手続の申立があった場合または公租公課等の滞納処分を受けた場合
 - (6) その他本サービスの運営・保守管理上必要であると当社が判断した場合
 - (7) その他、当社が契約者として不適当であると合理的に判断した場合
7. 解約処理等がなされた場合、契約者は、当社に対して負っている債務があるときは、直ちに当社に対する全ての債務を履行するものとします。
8. 契約者は、解約処理等がなされた後も、本サービスの利用によって契約者が当社に対して負った義務および債務を免れるものではありません。
9. 当社は、解約処理等をした場合でも、サービス利用契約の残期間に対応する利用料金は発生するものとし、契約者から既に受領した利用料金の返金を行わないものとします。
10. 当社は、解約処理等により契約者、ユーザーおよび第三者に生じた損害や不利益について、一切の責任を負わないものとします。

第 12 条（自己責任の原則）

1. 契約者は、本サービスを利用するための ID および、パスワードが当社より発行される場合、ユーザーによるその ID およびパスワード並びに本サービスの利用について責任を持つものとし、これらが第三者に使用されたことにより契約者に生じた損害については、当社は何ら責任を負わないものとします。また、ID およびパスワードが第三者により使用されたことに基づき発生した利用料金についても、すべて契約者の負担とします。
2. 契約者は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者に対して損害を与えた場合、または第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、または第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

3. 本サービスを利用して契約者またはユーザーが提供または伝送する情報（コンテンツ）については、契約者の責任で提供されるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。
4. 契約者は、第 10 条に定める登録情報に変更があった場合には、当社所定の方法により、当該変更があった日から 10 日以内に当該登録情報の変更を行わなければなりません。
5. 契約者が前項の変更を怠ったことにより生じた損害について、当社は一切責任を負わないものとします。また、契約者が前項の変更を怠った場合、当社から契約者への連絡または通知は、変更前の登録情報に連絡または通知をしたときに、契約者に対して連絡または通知が到達したものとみなします。
6. 契約者は、ユーザーに対して本規約およびサービス利用契約を遵守させるとともに、ユーザーによる本サービスの利用に関連する行為は自己による行為と同視されることを承知したうえ、ユーザーによる当該行為について一切の責任を負うものとします。ユーザーが本規約またはサービス利用契約に違反した場合、契約者は、ユーザーに対して、直ちに当該違反を是正させるものとします。

第 13 条（利用料金および支払）

1. 契約者は、当社に対して、契約者が選択した利用プランに基づき、当社が定める利用料金を、支払期日内に、当社が定める決済手段により支払うものとします。
2. 当社は、当社が必要と判断した場合、各プランの利用料金を変更する旨および変更後の利用料金並びに変更後の料金が適用される時期をウェブサイト等に掲載し、当該変更の相当期間前までに契約者に通知することにより、利用料金の改定をすることができるものとします。この場合、契約者またはユーザーが、利用料金に変更された日の翌日以降も本サービスを利用したときは、変更内容に同意したものとみなします。
3. 契約者は、サービス利用契約を途中解約した場合でも、当該契約の残期間に対応する利用料金は発生するものとし、当社はいかなる返金も行いません。

第 14 条（遅延損害金）

理由の如何を問わず、契約者が利用料金の支払を遅滞した場合、当該契約者は、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年 14.6%の割合で計算した金額を遅延損害金として当社に支払うものとします。遅延損害金の支払方法は当社の指定する方法によるものとし、支払にかかる手数料その他一切の費用は契約者が負担するものとします。

第 15 条（本サービスに関する権利の帰属）

本サービスを構成する有形・無形の構成物（ソフトウェアプログラム、データベース、アイコン、画像、文章、マニュアル等の関連ドキュメント等を含む）に関する一切の知的財産権は、当社に帰属します。

第 16 条（コンテンツに関する権利の帰属等）

1. 契約者は、当社に対し、登録情報およびコンテンツを送信またはアップロードすることについて適法な権利を有していること並びに当該登録情報およびコンテンツの送信またはアップロードが第三者の権利を侵害していないことを表明し、保証するものとします。
2. 契約者またはユーザーは、本規約や法令に違反するコンテンツを本サービスに送信またはアップロードすることはできません。契約者は、本サービスに送信またはアップロードするコンテンツに係る一切の法的な責任を負うものとします。
3. 当社は、スパム、マルウェア、違法コンテンツ等の本規約若しくは法令違反行為または悪用行為等を検出するために、本サービス内で利用している契約者またはユーザーのコンテンツを分析・閲覧することがあり、契約者またはユーザーはこれに同意するものとします。
4. 当社は、前項の結果として違法行為若しくは悪用行為等が認められる場合若しくはその恐れが認められる場合または第三者からのクレームがあった場合には、直ちに当該コンテンツの公開を一時中止することができるものとします。この場合、契約者は、当社の要請に応じ権利処理を完了している旨の誓約書を提供し、クレームを行った第三者がいる場合には、自己の費用と責任により当該第三者との間で問題の解決を図り、解決した旨を当社に報告する義務を負うものとします。
5. 前項の定めにもかかわらず、契約者がこれに従わない場合、当社は速やかに当該コンテンツを削除することができるものとします。
6. 契約者は、当社が本サービスの提供に必要な範囲内で、登録情報および契約者により送信またはアップロードされたコンテンツにアクセスすることを予め承諾するものとします。当社は、法律または公的機関の要請により、当該登録情報または契約者により送信もしくはアップロードされたコンテンツの開示を求められた場合、当該要請に基づき開示することができるものとします。

第 17 条（本サービスの停止・中断など）

1. 当社は以下の各号のいずれかに該当する場合、契約者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断ができるものとします。
 - (1) 本サービス提供にあたり必要なシステム、設備、ソフトウェアまたは通信機器設備等に関わるメンテナンス、保守または修理が必要になった場合
 - (2) 電気通信事業者の役務が提供されないなど、当社以外の第三者の行為に起因して、本サービスの提供を行うことが困難になった場合

- (3) 天災、戦争、テロ、暴動、騒乱、労働争議その他不慮の事故等の不可抗力により本サービスの提供が困難になった場合
 - (4) アクセス過多その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合
 - (5) 契約者のセキュリティを確保する必要が生じた場合
 - (6) 法令、行政命令等により本サービスの提供が困難になった場合
 - (7) その他当社が止むを得ず必要と判断した場合
2. 前項の停止または中断により契約者および第三者に対して生じた損害および不利益について、当社は一切の責任を負いません。

第 18 条（本サービスの変更、追加）

1. 当社は、契約者に事前の通知をすることなく、本サービスの機能追加、改善等を目的として、当社の裁量により、本サービスの全部または一部を変更または追加することができるものとします。当社は、本条に基づく本サービスの変更または追加により、変更前の本サービスの全ての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。
2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置により、契約者もしくはユーザーまたは第三者に生じた損害および不利益につき一切の責任を負わないものとします。

第 19 条（禁止事項）

契約者は、本サービスの利用にあたり、次の各号のいずれかに該当する行為を行ってはなりません。

1. 法令に違反する行為またはそのおそれがある行為
2. 公序良俗に反する行為
3. 当社または第三者の財産（知的財産権を含みますが、これに限りません。）、プライバシー、名誉、信用、肖像またはパブリシティに係る権利、その他の権利利益を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
4. 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
5. 本サービスの他のユーザー情報等（ID やパスワードを含む）を不正に使用または取得する行為
6. 契約者またはユーザーが第三者を装って本サービスを利用する行為
7. 本サービスを構成するハードウェアまたはソフトウェアに対する不正アクセス行為、コンピュータウイルスなどの有害なプログラムを使用し若しくは送信する行為またはそのおそれのある行為
8. 本サービスの一部または全部の複製・改変・編集・消去・他のプログラム等との結合・リバースエンジニアリング・逆アセンブル・逆コンパイル等またはミラーサイト構築等をする行為
9. その他、当社が不適切と判断する行為

第 20 条（免責事項）

1. 当社は、当社による本サービスの提供の不具合、中断、停止、終了、利用不能または変更、契約者またはユーザーが本サービスに送信したコンテンツの削除または消失、契約者またはユーザーの登録情報の抹消、本サービスの利用によるデータ等の消失、機器の故障または損傷、その他本サービスに関して契約者またはユーザーに何らかの損害が発生した場合においても、当社に故意または重過失がある場合を除き、一切賠償の責任を負わないものとします。
2. 当社に故意または重過失が認められた場合、当社の賠償責任の範囲は、当社の責に帰すべき事由により現実に発生した直接的かつ通常の損害に限られるものとし、当該契約者から現実に受領した本サービスの利用料金に相当する額を上限としてその損害を賠償するものとします。
3. 当社は、本サービスの全ての内容が必ず提供されること、不具合が生じないこと、本サービスの内容が契約者またはユーザーの利用目的に適合すること、本サービスの利用に関する問題を解決すること、本サービスを通じて提供される情報が適法に利用可能であり第三者が提供するサービス等の利用規約等を遵守していること、第三者の権利を侵害しないこと、その他本サービスにより提供される情報の完全性、正確性、確実性、有用性等について何らの保証も行わず、一切の責任を負わないものとします。

第 21 条（損害賠償）

1. 契約者は、本規約またはサービス利用契約に違反することによって当社に損害を与えた場合、当社に対し、当社に生じた全ての損害（弁護士費用を含みます。）を賠償しなければなりません。
2. 本サービスに関して契約者と第三者との間に紛争が生じた場合、契約者は自己の責任と費用で当該紛争を解決するものとし、また、これにより当社が被った損害（弁護士費用を含みます。）を賠償するものとします。

第 22 条（連絡・通知）

当社から契約者に対する連絡または通知は、当社所定の方法で行うものとします。この場合、当社が契約者に対する連絡または通知を電子メール送信または当社ウェブサイト等上での掲載により行うときは、当該電子メールが当社から発信された時点または当社ウェブサイト等上に掲載された時点で、当該連絡または通知の効力が生ずるものとします。

第 23 条（反社会的勢力の排除）

当社は、反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者またはこれらと密接な関係を有する者を指します）による本サービスの利用を禁止します。当社は、契約者またはユーザーがこれらの者に該当すると判断した場合、契約者に事前の通知また

は催告をすることなく、本サービスの提供を停止し、またはサービス利用契約の解除をすることができるものとします。当社は、本サービスの提供の停止またはサービス利用契約の解除によって契約者またはユーザーに生じた損害や不利益について、一切の責任を負わないものとします。

第 24 条（契約条項の分離）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、適用される法令等により無効、違法または執行不能と判断された場合でも、本規約の残りの条項またはその一部の有効性、合法性および執行可能性は、継続して完全に効力を有します。

第 25 条（存続条項）

第 6 条（個人情報の取り扱い）、第 11 条（契約の終了）、第 12 条（自己責任の原則）、第 16 条（コンテンツに関する権利の帰属等）、第 20 条（免責事項）、第 21 条（損害賠償）、第 23 条（反社会的勢力の排除）、第 26 条（準拠法）、第 27 条（合意管轄）については、本サービス利用契約が終了した場合であっても、その終了事由に関わらず、継続して効力を有するものとします。

第 26 条（準拠法）

本規約の準拠法は、日本法とし、同法に従って解釈されるものとします。

第 27 条（合意管轄）

サービス利用契約に関する一切の紛争については、被告の本店所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 28 条（協議解決）

本規約の解釈について両当事者間に異議、疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項が生じた場合、誠実に協議し、円満にその解決を図るものとします。